

# 北羽新報

発行所 北羽新報社  
〒016-0891 能代市西通町3-2  
0185-54-3150  
0185-54-3155  
0185-54-3158  
広告部 0185-54-3158  
東支社 047-322-0500  
仙台支社 022-273-0955  
秋田支社 018-823-4640  
ニッポン支局 0185-73-4036

## 能代市 夜間乗合タクシー実証 市長会見 コサクルのシステム活用

能代市の斉藤市長は6日、市役所で記者会見を開き、24日から市街地で初の「夜間乗合タクシー」の実証運行を開始すると発表した。市の「まちなかコサクル」のシステムや停留所を活用し、第一タクシー(万町)が自主事業として行う。夜間の移動手段を新たに確保することで、タクシーや運転代行の慢性的な不足や混雑の緩和を図るとともに、飲食業界の誘客推進にもつなげたい考え。実証期間は3月31日までで、運行時間は午後7時30分〜10時。予約はスマートフォン向けアプリのみ、支払いはPayPayのみ。料金は1人1回880円とする。

### 24日から3月末まで

同市では、新型コロナウイルス禍で運転代行業者が廃業や事業縮小に見舞われた。タクシー事業者もダメ

慢性的に不足、混雑し、車両の到着まで長い時間待つことが多くなっている。市は、混雑の緩和につなげようと夜間乗合タクシーの実証運行を着想。市内タクシー事業者3社に運行を打診したところ、第一タク



記者会見する斉藤市長

シーが手を挙げた。昨年12月から今年3月まで実証運行中の「まちなか

「コサクル」のシステムを活用しながら同社が自主事業として行い、同社所有のジャンボタクシーを使用。運行時間は午後7時30分〜10時で、車両が10時までに同社に戻れないような終了ぎりぎりの予約は受け付けない。あくまでまちなかコサクルの停留所(119カ所)にのみ止まる。乗り合って利用し、AI(人工知能)が効率的なルートを選定する。同社によると、4人程度の乗り合いを想定している。料金は1人1回880円で、2人組で利用する場合は各880円。同社の通常のタクシーの初乗り料金は1・3キロまで660円であるため、お得度は乗車する人数や距離によって左右される。予約はアプリのみ、支払いはPayPayのみ対応。オペレーターの負担軽減、支払いの円滑化などを目的とした対応という。料金や運行時間は同社側で決定した。運行に当たっては市の財政負担はない。運行期間は今年24日から3月31日まで。主なターゲットは飲食店の利用者で、混雑緩和の効果や事業の収支、運行体制等を検証し、今後

新築・リフォーム・アパート・土地等  
あつちのまちを愛するお宅へ、迅速に対応致します。  
**高田住宅工業株**  
本社/能代市昭南町554-6518  
不動産部/能代市昭南町574-5044  
www.takelife.co.jp



飛躍へ

- 能代商議所新春のつどい(写真) 2面
- 官公庁が仕事始め 2面
- ジュンサイ摘み取り体験増える 6面
- こだわりの総菜を提供 7面

## 本因坊戦の会場に内定 2年ぶり旧料亭金勇

能代市の斉藤市長は6日、詳細は現時点では未定の記者会見で、5月から開催される囲碁の第80期本因坊戦の対局場に、同市柳町の旧料亭金勇が内定したことを明らかにした。同市での本因坊戦は平成26年、28年、30年、令和3年、5年に続いて2年ぶり6回目となる。昨年12月に主催者から連絡があった。5番勝負のうち1回目は1月

の運行について検討していきたい」と述べた。市環境産業部は「まずは酒を飲む前に帰りの心配をする必要があり、夜遅くになると代行やタクシーがつかまらない状況にある。どんな効果があるか、喜んでもらえるかを検証したい。夜の時間帯の経済が元気にならないと街が元気にならない。足を確保している。」